

総合政策学部の各入試制度で重視する学力の要素は下記のとおりとなります。

◎特に重視する ○重視する

		①知識・ 技能	②思考 力・ 判断力・ 表現力	③主体性・ 協働性	特徴
特別入試	指定校推薦入試	○	○	○	高等学校の評定に基づき「知識・技能」を、提出書類・面接考査により「思考力・判断力・表現力」・「主体性・協働性」を評価します。
	スポーツ推薦入試	○	○	○	提出書類・小論文考査に基づき「知識・技能」を、小論文考査により「思考力・判断力・表現力」を、提出書類・面接考査により「主体性・協働性」を評価します。
	外国人留学生入試	◎	○	○	小論文考査・英語外部検定試験・日本留学試験・面接考査により「知識・技能」を、小論文考査・面接考査により「思考力・判断力・表現力」を、面接考査により「主体性・協働性」を評価します。
	附属推薦入試	○	○	○	提出書類により、すべての要素を総合的に評価します。
一般入試	大学入学共通テスト単独方式 (前期選考・後期選考)	◎	○		大学入学共通テストにより「知識・技能」・「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
	共通テスト併用方式	◎	○		本学部独自の試験・大学入学共通テストにより「知識・技能」・「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
	統一入試	◎	○		本学独自の試験により「知識・技能」・「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
	一般入試	◎	○		本学部独自の試験により「知識・技能」・「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
	一般入試 (英語外部検定試験換算型)	◎	○		本学部独自の試験・外部英語検定試験により「知識・技能」・「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。